

1 開 会

2 事務局挨拶

3 議 事

(1)宇陀市学校適正化推進委員会の答申について

- ・宇陀市立小・中学校の適正化の具体的な在り方について
- ・宇陀市立小・中学校の適正化により充実を期待する教育内容について

ア 委員長による説明

○第10回適正化推進委員会に向けて、事前に送付した答申に係る資料(答申書案)について確認。

イ 答申書案に対する委員の意見等

【宇陀市立小・中学校の適正化により充実を期待する教育内容について】

- ・皆さんの意見として挙げたものを載せてはどうかというふうに思う。
- ・大人もお年よりも繋がり合う地域拠点としての学校をどんどん推進していくということも答申で入れたらどうか。
- ・コミュニケーションを重視した教育については、アンケートの結果として市民や保護者は望んでいたことでもあるので、それは入れていた方がいいのかなと思う。
- ・対話という言葉は意見として出ていたと思うので、載せていただけたら。
- ・アントレプレナーシップ教育には、いろいろなものを包括しているというのはわかるが、これだけが目立って、これを中心にやっていくというように見られないか。
- ・内容が少しフワツとしているように見えるが、包括的に理解できる言葉を入れる方が、これから先の次の会議においても、その中でうまく進めていけるのかなというふうに感じる。
- ・コミュニティ・スクールに関して、現場で働いている先生たちが、時間をしっかりもらって、先生方同士が考える期間を用意しないと、なかなか足並みをそろえて一緒にやっていけないのかなという気がする。
- ・奈良の中でも宇陀市はこうしているというのをわかってもらうためには、このアントレプレナーシップという固有名詞が欲しいなというところもある。
- ・地域と共に学び合う、これはいいと思っていたけれども、大人も子どもも学び直す、これははっきり言って、現場では無理だと思う。

(委員長まとめ)

- ・1行目は、一番包括的で軸になるのでこの通りで。コミュニティ・スクールとコミュニケーションと、それから大人も子どもも共に学び合うというようなワードでつなぐのが2行目ぐらい。3行目に、特色のある教育内容を検討すること。ここまでの整理でいかがか。

【宇陀市立小・中学校の適正化の具体的な在り方について】

- ・宇陀市では、移住について市を挙げてやっていこうという方針になっている。だから減少という文字は省いてほしい。

- ・適正化という言葉ではなく、児童生徒数の変化に応じて、再度、教育の方向性を見直すとか、その時の学校の状況に応じて変えるということを含んだ書き方でどうかと思う。
- ・適正化について、あまり途中で見直しをするべきじゃないと思っている。特例として認めるぐらいのレベルに抑えておかないと。
- ・はっきりと、もう統合という言葉を使っていいのではないか。適正化もいいと思う。
- ・学校選択制を特例としてではなく、積極的に推進していくぐらいの文言が入るとよいと思う。
- ・学校選択制になると、現実的にゼロになる可能性もあるということであれば、この書き方でよいと思う。
- ・いろいろ意見を聞くと、今の地域も住めるし、学校も選択できるということで、宇陀に残ろうと思われる方が多かった。
- ・特例というような形で一つ文字を入れたことに対して、そういった多様性に対して一つのハードルとなるのであれば、あえて外して、学校選択制の導入とさらっといく方がよい。
- ・令和10年度について、ずっとお願いした件で、令和9年度の合併だけは避けて欲しい。私もそうだが、地元のPTAとかも含めても納得をしているラインである。

(委員長まとめ)

- ・二行目については、児童生徒数の減少という言葉でなく、児童生徒数が大きく変動した場合というようにする。また、特例という言葉在省いて、統合後の使用されない施設については、地域との交流を含め、有効活用できるように検討を続けること。とともに、多様なニーズに対応するため、学校選択制の導入も検討することに修正する。

【答申書に係る補足説明資料について】

(委員長より)

- ・答申書案は、包括的な言葉を使いながらできるだけシンプルに表すということでご理解をいただいた。それに盛り込めなかった部分について、この資料で補足します。ただ、この説明資料については、今日の時点ではまだ未定稿です。何かこの時点で質問とか何かありますか。

(委員より)

- ・主体的、対話的な深い学びのような、コミュニケーション力の強化っていうのを一言入れていただければ。
- ・教育の質は宇陀市内の中において大きく乖離することのないようなことについて、意見として、残していただけるとありがたい。

○委員長全体まとめ

- ・本来は10回の開催で終了予定であったが、答申がまとまりきらなかったので、12月に第11回宇陀市学校適正化推進委員会を開催する。答申書案を再確認し、宇陀市教育委員会に手交する予定である。

4 連絡事項

- ・次回の第11回宇陀市学校適正化推進委員会は令和5年12月27日(水)18時から宇陀市役所4階大会議室で開催予定。

5 閉 会